

台風の季節です

風水害に備えましょう

問合せ 防災安全課防災・危機管理係(内) 207



防災の知識を高め普及するため、関東大震災が起きた9月1日を含む1週間を「防災週間」と定めています。最近、気候変動などにより自然災害が起こりやすくなっています。台風シーズンを迎えるこの機会に、風水害や停電に対する自宅の備えを確認してみましょう。

◀令和元年の台風第19号で増水した多摩川（堰下橋付近）

自宅でできる備えをチェック！

1 「防災マップはむら」や「東京マイ・タイムライン」を活用しよう

災害対策基本法が一部改正され、市区町村が発令する避難情報が増えられました。警戒レベルに応じた行動を確認しましょう。(右図参照)。

「防災マップはむら」で、自宅が「洪水想定区域」や「土砂災害警戒区域」などの危険な地域に該当しているか確認しましょう。
また、昨年9月に全戸配布した「東京マイ・タイムライン」を活用し、災害時の夜間に停電が起きた場合などを想定した避難行動を作成し、いざという時に慌てず行動できるように備えましょう。

- 2 我が家の備えをチェック！
家庭内での備蓄品について、マスクや消毒液、体温計など感染症まん延時の避難に必要な物や、ライトやランタンなど停電時に必要な「非常持ち出し品」などのチェックをしましょう。
- 3 大型台風接近前の備えについて
考えよう

台風などの時は、強風によって物が飛んできたり、大雨による自宅への浸水などが想定されます。自宅の周辺に飛ばされやすいものがないか、浸水対策用の土のうをど

のように準備するかなど、事前に確認しておきましょう。

- 自宅の周りの整理・整頓が必要な場所を確認しましょう。
- 大雨などで側溝や下水道などからあふれた水が自宅に流入する経路や、土のうの設置場所などを確認しましょう。
- 強風で飛んでくる物への対応として、雨戸やカーテンを閉める場所やタイミングを確認しましょう。

▼市内4か所に設置している土のうステーションの場所も確認してみましょう。



9月11日(土)の羽村市総合防災訓練は延期します

9月11日(土)に実施を予定していた羽村市総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、延期します。
延期後の期日 令和4年2月5日(土)
※状況によって中止する場合があります。
※総合防災訓練は延期となりますが、各家庭での災害時の対策などについては、この機会にぜひ確認し、家族などで話し合ってみましょう。

インターネットを活用して情報収集しましょう

東京都のウェブサイトなどから防災対策に活用できる情報を入手することができます。

東京備蓄ナビ

3つの質問に答えるだけで、家庭に合わせた備蓄品目と必要量のリストが表示されます。



東京マイ・タイムライン作成ナビ

ハザードマップや避難情報、気象情報などの風水害に関する基礎知識から東京マイ・タイムラインの作成方法まで、YouTubeで見ることができます。



NHK ニュース防災

アプリをダウンロードすることで、気になるニュースや、天気予報、最新の災害情報、防災情報などを確認することができます。NHK ニュースの公式アプリです。

for iPhone/iPad



App Storeへ

for Android



Google Playへ